

第37回建設業経理士1級財務諸表 解答速報

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。

問1

原価基準とは、取得原価に基づいて資産の貸借対照表価額を決定する考え方である。☆この取得原価は、資産の取得における支出額を基準としており、☆これは第三者との取引における取引額にもとづいているため、客観的証拠と計算の確実性が確保される。☆
一方の時価基準は、資産の市場での時価に基づいて貸借対照表価額を決定するという考え方であり、☆現在では主に有価証券の評価など一部の限定的な場合を除いて、今日の企業会計では採用されていない。☆なお、ここでいう時価には、販売市場における時価と購買市場における時価の2種類があり、前者では売却時価または正味実現可能価額を、後者では再調達原価を時価とする。☆

問2

低価基準で原価と比較される時価に正味実現可能価額を用いるのは、棚卸資産が売却によって債務を弁済する財源になるという考え方に基づいており、☆棚卸資産の貸借対照表価額がその売却によって得られる手取金を上回ってはならないという考え方を根拠としている。☆一方、原価と比較される時価に再調達原価を用いるのは、棚卸資産に対する支出額のうち期末に残留している有用性を測定するためであるという考え方に立脚している。☆☆

予想採点基準

☆…2点×10=20点

☆の前の文の内容が正解で得点

〔第2問〕

記号(ア～チ)

1	2	3	4	5	6	7	8
サ	ア	イ	チ	エ	ウ	ス	キ
☆	☆	☆	☆	★	★	☆	☆

予想採点基準	
☆	… 2点 × 6 = 12点
★	… 1点 × 2 = 2点

〔第3問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8
A	B	B	B	B	B	B	B
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準	
☆	… 2点 × 8 = 16点

〔第4問〕

記号(ア～コ)も必ず記入のこと。

		借 方			貸 方			
		記号	勘定科目	金額	記号	勘定科目	金額	
問1	社債に係る仕訳	カ	繰延税金資産	40,500	オ	その他有価証券	135,000	☆
		ク	その他有価証券評価差額金	94,500				
問1	先渡契約に係る仕訳	ア	先渡契約	135,000	キ	繰延税金負債	40,500	☆
					ウ	繰延ヘッジ損益	94,500	
問2	社債に係る仕訳	コ	有価証券評価損益	135,000	オ	その他有価証券	135,000	★
		カ	繰延税金資産	40,500	エ	法人税等調整額	40,500	
	先渡契約に係る仕訳	ア	先渡契約	135,000	イ	先渡契約損益	135,000	★
		エ	法人税等調整額	40,500	キ	繰延税金負債	40,500	

予想採点基準	
☆	… 4点 × 2 = 8点
★	… 3点 × 2 = 6点

〔第5問〕

精 算 表

(単位：千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金 預 金	3,152						3,152	
電 子 記 録 債 権	57,600						57,600	
完成工事未収入金	98,700		230,000				328,700	
貸 倒 引 当 金		1,193		9,820				★ 11,013
未 成 工 事 支 出 金	186,373		5,000 12,000 5,250 2,928	51 211,500			※ 0	
仮 払 法 人 税 等	15,000			15,000			※ 0	
仮 払 金	8,000			8,000			※ 0	
機 械 装 置	90,000		3,000				★ 93,000	
機械装置減価償却累計額		36,000		12,000 5,250				53,250
土 地	150,000						150,000	
定 期 預 金	20,200		202				★ 20,402	
投 資 有 価 証 券	39,400		120	140			39,380	
そ の 他 の 諸 資 産	18,043						18,043	
工 事 未 払 金		163,544						163,544
未 成 工 事 受 入 金		39,200	39,200					※ 0
完成工事補償引当金		1,362		2,928				★ 4,290
退 職 給 付 引 当 金		123,008	51	1,236				★ 124,193
そ の 他 の 諸 負 債		10,247						10,247
資 本 金		200,000						200,000
資 本 準 備 金		26,000						26,000
利 益 準 備 金		20,000						20,000
繰 越 利 益 剰 余 金		4,800						4,800
完 成 工 事 高		588,800		269,200		★ 858,000		
有 価 証 券 利 息		800		120		★ 920		
雑 収 入		3,890				3,890		
完 成 工 事 原 価	481,230		211,500		★ 692,730			
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	42,514		1,236		43,750			
そ の 他 の 諸 費 用	8,632				8,632			
	1,218,844	1,218,844						
貸 倒 引 当 金 繰 入 額			9,820		9,820			
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金			98				★ 98	
受 取 利 息				202		202		
繰 延 税 金 資 産			42 450				★ 492	
未 払 法 人 税 等				17,874				★ 17,874
法人税、住民税及び事業税			32,874		32,874			
法 人 税 等 調 整 額				450		450		
			553,771	553,771	787,806	863,462	710,867	635,211
当 期 (純 利 益)					★ 75,656			75,656
					863,462	863,462	710,867	701,867

※ 0の記入は省略しても可。



予想採点基準

★… 3点×12=36点

2026年3月(第38回)試験向け

建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも、近くに学校などがない方でも、オンラインで気軽に安心して学べるネットスクールのWEB講座で、2026年3月に実施される第38回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

ネットスクールの「建設業経理士 WEB 講座」の魅力!

分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	直前答練	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・消費税10%込) [※]		
2級	13回		3回	1回	1回	桑原知之	¥31,800		
1級	財務諸表	12回	3回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥45,500	
	財務分析	8回	3回	5回	1回	1回	岩田俊行	¥40,300	
	原価計算	8回	3回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥40,300	
								3科目セット ¥110,800	

・上記料金は、初めてネットスクールのWEB講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールのWEB講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認くださいか、お問い合わせ下さい。

・お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。

2025年9月より、1.5年間3科目を受講し放題の「プレミアムマスターコース」も開講!

詳しくは、ネットスクールホームページまたは説明会等をご覧ください。

★建設業経理士 WEB 講座 無料説明会のお知らせ★

2026年3月試験に向けた建設業経理士WEB講座の特長や学習のポイントなどを、建設業経理士WEB講座担当の桑原先生と藤本先生がYouTube Liveによる生配信で説明します。

YouTubeのアカウントがあれば、チャットを使って相談することも可能です。ぜひご覧下さい。

※生配信終了後も録画された内容をご視聴頂くことが可能ですが、その際、チャット機能は使用できません。

詳細はネットスクールホームページ、またはネットスクール公式YouTubeチャンネルへ。

9月11日(木) 20:00~

